



環境緑地科緑地工学コースが先端技術講習会を開催しました。

目的 新潟県における林業生産の動向と最新技術について理解を深める。

日時 平成30年1月10日(水) 9時00分～10時50分

講師 南蒲原森林組合 組合長 名古屋 金市 様

場所 新潟県立加茂農林高等学校 環境緑地科2号棟2階 森林科学実験室

対象生徒 緑地工学コース 2年生 19名

- 実施内容
1. 日本の林業の現状について
 2. 林業の動向と最新技術について
 3. 森林環境税の創出について



講演の様子

成果 林業全体が抱える問題と現在の取り組み、最新技術等について理解を深めることが出来た。また、林業をはじめ森林組合の仕事内容を知ることにより将来の職業選択の視野を広めることが出来た。

- 生徒の感想
- 日本が世界に誇る森林大国であるという事、そして国産材をもっと活用していかなければいけない事を知ることが出来た。
 - 実際に携わる方の話を聴き、より林業に対する理解が深まった。
 - 森林環境税の創出はこれからの林業に対し、とても大切なものだとわかった。

- 講師からの助言
- 森林組合では就職後、丁寧に仕事内容を教えるので、不安に感じずに興味をもってもらいたい。
 - 林業に携わる仕事は外業、内業に分かれメリハリがあるので、外で身体を動かす仕事が好きな人には、ぜひ考えてもらいたい。

今後の課題 今回学んだことを普段の授業や課題研究に結びつけ、より発展的な学習に取り組ませること。

